

令和年6年度 CAN スカラシップ活動報告

スカラシップ担当：井川真世

令和6年度 N-Cap 学生

専門学校静岡電子情報カレッジ	IT ゲーム&ロボットシステム学科	1年2名	
	音響&映像メディアクリエイイト学科	2年3名	
静岡福祉医療専門学校	総合福祉学科	3年1名、2年2名、1年2名	
	介護福祉学科	2年1名、1年1名	
	子ども心理学科	2年1名	
	視能訓練士学科	2年2名、1年1名	合計 16名

N-Cap 生の活動として継続して行えるものも増えてきました。今年度は、外部での活動機会も増えまし、学生自身が企画や運営する活動も多くありました。

【実施した活動】

○鈴音祭 4/14 (日) 駿府城公園紅葉山庭園前広場

【STAGE 鈴音】

駿府城公園紅葉山庭園前広場で実施された音楽 LIVE の前日準備（機材搬入・設営）と当日のイベント手伝いのボランティアに参加し、一緒にイベントを盛り上げました。

○music fam 吉田町 5/26 (日) 小山城売店前芝生広場

子連れで楽しめる音楽イベントの開催の設営・ステージ周り手伝いに参加しました。

○静岡の医療・介護・福祉の“わ”フェスタ in 富士 5/18 (土) 【株式会社とやまかいご】

昨年に引き続き、株式会社とやまかいご主催のイベントに運営スタッフ、ステージイベント、ブース出店の担当として参加。

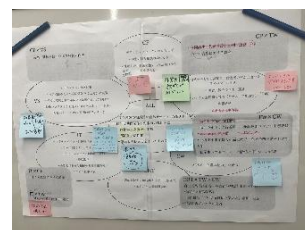
N-Cap の学生が中心となり、他の学生と一緒にステージイベントやブースの企画・運営を実施。ステージイベントでは、手話歌を披露し来場者と一緒に盛り上げ、ブースでは福祉マーククイズを実施。イベントを通して、福祉業界の横の広がりを広げるとともに、福祉の専門職を目指す学生の前向きで明るい姿をアピールしました。



○電子×福祉 合同企画会議 5/23 (木)

各自がそれぞれ考えてきたアイデアや活動計画の中で、他学科とあるいは地域とコラボできることは何か、各学科の N-Cap 生が集まり、話し合いました。

面白そうな企画も出ました。すべて形にはなりませんでした、意見を出し合いコラボ活動も実現しました。



○N-Cap 生主催 CP・TW 合同講座 「社会的養護について考える」 5/28 (火)

N-Cap 生が企画・進行し、CP の卒業生（2 期生）松永先輩を招き、児童養護施設とはどのような場所か、児童養護施設で働くとはどのようなことか、また、社会的養護が必要な子どもと向き合うとはどのようなことか、お話を聞かせていただきました。その後、CP と TW 全学年合同の各グループに分かれ、事例についてグループワークをしました。学生のアンケートから、「学科の専門性により捉える視点が違い面白かった」「とても良い機会でまたやりたい」「他の学科ともやりたい」とありました。



○第 11 期ふじのくにユニバーサルデザイン特派員

静岡県内のユニバーサルデザインに取り組む企業やイベントを取材し、記事にまとめ、SNS を使って情報発信し、ユニバーサルデザインの素晴らしさを伝える活動を行う『ふじのくにユニバーサルデザイン学生特派員』に 1 年総合福祉学科の N-Cap 生 2 名が特派員に決定しました。6/15 委嘱式に参加し、静岡県知事より委嘱を受けました。地域の障害支援事業所を取材したり、ユニバーサルデザインのポスターを SNS に投稿したり、情報発信を行いました。



○ま・あ・る お仕事体験フェスタ 6/22 (土) 【静岡県職業教育振興会】

静岡市子どもクリエイティブタウン「ま・あ・る」で、小学生向け公開講座を行いました。総合福祉学科は「福祉のお仕事」について、IT ゲーム&ロボットシステム学科は、「システムエンジニア・プログラマーのお仕事」について、内容の企画・準備から学生主体で行いました。福祉は 4 つの疑似体験を通じて“ふくし”に興味を持ってもらいました。電子は、ゲームのプログラミング体験を通じ、専門職について学んでもらいました。子ども達のアンケート結果も大変好評で、学生たちにとって学びとなりました。

ま・あ・るホームページ

■福祉のお仕事

<https://maaru-ct.jp/report/207773/>

■システムエンジニア・プログラマーのお仕事

<https://maaru-ct.jp/report/207560/>



○IoT 企業での研修参加 7/5 (金)

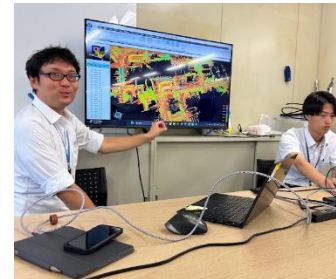
【株式会社システムソフィア】

株式会社システムソフィアにて、IoT 企業現場での研修を受けました。IoT、組込みシステムに、学んでいる知識・技術がどのように活用されているか、開発現場での研修を通して学びました。社内見学もさせていただき、職業のイメージを明確にすることができました。



○静岡市との連携による研修参加 8/1 (木) 【静岡市役所都市局都市計画部景観まちづくり課】

IT ゲーム&ロボットシステム学科の学生 2 年生 1 名、1 年生 4 名が、静岡市景観まちづくり課にて、静岡市が取り組む市街地点群オープンデータの活用法について学び、市との連携活動について情報交換を行いました。



○第 11 回介護技術コンテスト in ツインメッセ静岡 11/23 (土) 【一般社団法人静岡県介護福祉士会】

介護職員が日頃の業務で身につけた介護技術を発表し、その技術の高さや専門性を競うことで介護技術の向上と県民の介護への理解を深めることを目的として行ったコンテスト。本年も N-Cap 生 2 名は、コンテストの学生審査員を任せられ、その他の学生は運営ボランティアとして参加しました。卒業生が各施設の代表として出場もしていました。



○森下ときめき収穫祭 11/24 (日) 【森下学区自治会連合会、久能街道.森下まちみがき研究会主催】

森下学区自治会連合会、久能街道.森下まちみがき研究会主催による町おこし、地域イベント「森下ときめき収穫祭」に学生が出店させて頂きました。地域おこしをテーマとした

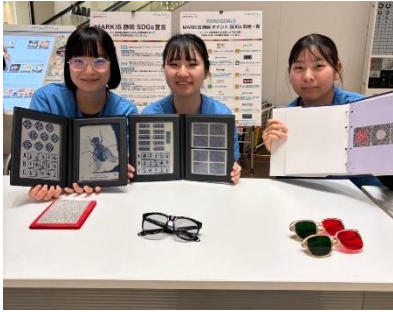
3D ゲーム体験 (静岡市景観まちづくり課からの依頼)、ロボット電子工作体験のコーナーを用意して、本学の PR、コミュニケーション力向上と技術力向上を



図ることができました。

○未来発見！お仕事体験フェア in マークイズ静岡 12/7（土）・8（日）【静岡職業教育振興会】

振興会会員校の学生が、さまざまなブースを設け、小学生から大人まで楽しくお仕事体験ができる公開講座として、今年度はマークイズ静岡 1F メインコートにて行いました。電子情報カレッジは「IT・ロボットエンジニアのお仕事ーミニミニロボットを組み立てよう！ー」、静岡福祉医療専門学校は「視能訓練士のお仕事ーいろいろな眼科検査をしてみよう！ー」で小学生を中心に多くの方にお仕事体験をしていただきました。



○森下小学校放課後児童クラブ 『子どもの心に残る思い出作り』 CP・VS コラボ活動 12/26(木)

【株式会社 明日葉（あしたば）】

8/19 に 1 日事前ボランティアを行い、子どもたちの様子、教室の環境、1 日の生活について学び、12 月の活動に向けて、準備を進めてきました。

当日は、CP の学生が役や進行をしながら、それぞれに合う効果音を VS の学生がつけ、盛り上がりました。

☆パネルシアター『おまえうまそうだな』

☆レクリエーション

①輪ゴム渡しリレー ②上から下から大忙しリレー

③じゃんけん列車

子どもたちや職員の皆様より大変好評でした。何より子ども達の笑顔がたくさん見れたことが、学生の喜びにもつながりました。



○N-Cap 生企画 県立静岡商業高等学校 福祉体験授業 1/17（金）

『ともに語ろう、学ぼう、考えよう』～当事者体験から考える思いやりの心～ 静岡商業高等学校 3 年生 20 名参加
N-Cap 生が母校の教員に企画を持ち込み、高齢者、障害者の当事者体験を通じて、福祉を身近に感じ、思いやりの心を育む機会とすることを目的に本校で行いました。参加した高校生からは、「普段できない体験ができた」「当たり前に行っていることに感謝することができた」「毎年やってほしい」と、大好評でした。



○N-Cap 生企画 特別講座 地域共生社会における静岡県の取り組みについて学ぶ 1/21 (火)

【ふじのくに型福祉サービス：特別養護老人ホーム 福寿荘施設長 伊藤真様】

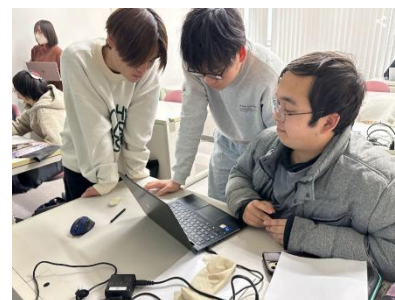
夏のスペシャルオープンキャンパスで卒業生の話を聞いた N-Cap 生が、他の学生にも知ってほしいと、施設長様に依頼し、実際の取り組みについて講義していただきました。

TW 1 年～3 年が参加し、グループワークを通じて地域共生社会について学ぶ機会となりました。この講義内容はその後の TW 合同ゼミナールにもつながることができました。



○文部科学省委託事業 実証講座 2/12 (水)

本学が参画している「センシングや AI 等を活用した災害対応を中心とした安全安心インフラの DX 化を推進していく人材を育成する教育プログラム開発」を行う文部科学省委託事業の実証講座として、ドローンの防災・減災への活用をテーマに研修を受けた。IT 活用の応用として視野を広められ、また、実際にドローンの操縦も体験することができました。



○第一ひかり幼稚園 ICT キッズ 2/25 (火)

IT ゲーム&ロボットシステム学科 1 年生 4 名が、姉妹校である第一ひかり幼稚園の年長組の子どもたちに、パソコンによるプログラミングの初歩体験をサポートしました。



○パンフレット作成等情報発信

それぞれの専門分野やしごとの情報発信も行いました。SNS のみならず、チラシやパンフレット作成も学生が行いました。CW は、「介護福祉士」についてもっと知りたいと、卒業生に協力してもらいながら、わかりやすさや伝えやすさを意識して作成しました。

これから中高生に向けて配布していきたいと考えています。



○オープンキャンパス

毎月のオープンキャンパスに、N-Cap 生がスタッフとして参加しています。受付や誘導のほかに、各学科の体験授業の中でプレゼンをしたり、高校生の質問に答えたり自らを表現する良い機会となっています。

年間を通じて、人前で話す機会が増え、力がついた学生が多いです。



○エコキャップ活動、フードドライブ

N-Cap 生が中心となって行う活動として3年が経過しました。毎回多くの学生、教職員にご協力いただき地域貢献活動につながっています。



この他にも数多くの活動を行いました。今年度は、前年に比べ学外での活動が大変活発に行われるようになったと思います。また、それぞれの学科内でのタテのつながり、他学科とのコラボ活動も行うことができました。また、N-Cap 生が中心となり、他学生を巻き込んだ活動も行うことができ、活動が活性化してきました。

例年行えている活動は継続しながら、また新たな活動やより幅の広がった活動を来年度も実施していきたいと思っています。